

# サステナビリティ経営の推進

当社グループは、百年を超える歴史の中で紡がれたさまざまなステークホルダーの皆さまとの「信頼」を「最も大切にすべき会社の資産」と位置付け、E(環境)、S(社会)、G(ガバナンス)に対する取り組みに注力しています。

とりわけ、モノづくり企業の責任として、環境負荷低減をはじめとする社会貢献に繋がるさまざまな技術を磨き、世界に通じる確かな品質と技術に立脚した事業活動を推進し、世界の人々の心豊かな空間環境づくりに貢献することを目指しています。

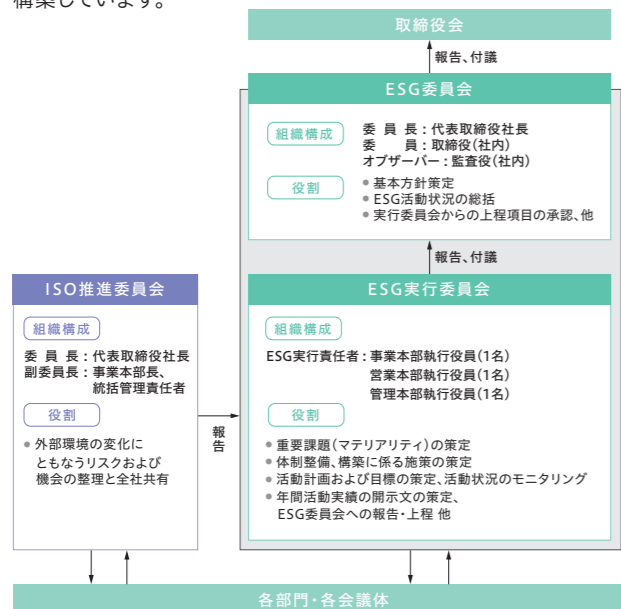
## 東リグループESG基本方針

<b>地球環境</b>	地球環境保全を人類共通の重要な課題と認識し、事業活動において環境負荷低減に取組み、持続可能な社会への貢献を目指します。
<b>人権</b>	全ての人権の重要性を認識し、事業活動における人権尊重の実践を目指します。
<b>雇用・労働</b>	雇用の確保・創出と安全で働きやすい職場環境づくりを目指します。
<b>事業活動</b>	公正・平等な事業活動を推進し、全てのステークホルダーとのより良い信頼関係の構築を目指します。
<b>品質</b>	確かな品質と技術をもとにお客様目線のモノづくりを推進し、安心・安全な商品とサービスの提供を目指します。
<b>社会貢献</b>	社会との共創の実現に向けて、より一層の自主的な活動を推進し、社会の発展に貢献することを目指します。
<b>企業統治</b>	企業倫理の重要性を認識し、ガバナンスの有効性を確保する仕組みづくりを積極的に推進することにより、健全で透明性の高い企業経営を目指します。



## ESG推進体制

ESG活動の推進力向上を目的として、代表取締役社長を委員長とする「ESG委員会」を設置するとともに、下部組織として実務を管掌するESG実行責任者(事業本部、営業本部、管理本部の執行役員)で構成する「ESG実行委員会」を配し、ESG経営の推進体制を構築しています。



## マテリアリティ特定のプロセス

<b>Step1 方針策定</b>	各種フレームワークを参考に、サステナビリティの基本方針や取り組みの方向性を検証しました。
<b>Step2 課題抽出</b>	外部環境の変化(リスク・機会)を踏まえ、ISO 26000のフレームワークを活用し、当社グループの課題を網羅的に抽出しました。
<b>Step3 重要度判断</b>	抽出した課題を「社会にとっての重要性」と「東リグループにとっての重要性」の2軸で評価し、重要度を判断しました。
<b>Step4 テーマ分け</b>	ESG評価項目やESG評価基準を踏まえ、重要課題(マテリアリティ)をテーマ分けしました。
<b>Step5 協議・承認</b>	マテリアリティの適切性について、ESG実行委員会/ESG委員会による協議を経て、取締役会にて承認しました。

# マテリアリティと主な取り組み実績

マテリアリティ	主な重要課題	目標	2024年度・実績	判定	関連P
<b>高付加価値商品の開発</b> 確かな品質と技術をもってお客様目線のモノづくりに取り組み、環境配慮型商品をはじめとする、東リグループ社会的価値の拡大にむけた高付加価値商品を開発し、事業活動の持続性をさらに高めます。	地球環境 社会貢献 品質 事業活動 人権 雇用・労働	お客様満足度の向上	・2024年度新商品発売計画実行 床材:6品種 カーペット:14品種 壁紙:2冊の新見本帳発売 ・拡充実績 GA-3600 サスティバック1柄15アイテム増 ビニル床シート2品種 (FLナッティNW・マチュアNW)の防汚性向上実現 ・お客様相談室による消費者ニーズの吸収	●	
		知的財産権の保護と活用	・知的財産評価委員会開催 ・出願、登録報奨の実施(9月・3月) ・実績報奨:特許16件、意匠6件	-	P.43
		品質保証体制の充実	・床材およびカーペット製造工場5拠点における品質クレーム件数 2024年度・年間110件以下 ・品質クレーム発生件数:175件 ※件数ベースの品質クレーム発生率:0.008%	×	P.41,42
<b>安心・安全な商品・サービスの提供</b> 仕入先・取引先との信頼関係構築から、商品・サービスの製造・販売、アフターフォローにいたるすべてのバリューチェーンにおいて、確かな品質と高い透明性をもってお客様目線の安心・安全な事業活動に取り組みます。	地球環境 社会貢献 品質 事業活動 人権 雇用・労働	サプライチェーンの強化	・カーペット用ナイロン糸の内製化推進 糸糸機(3号機)新規導入 既存糸糸機フル生産	●	P.17,20,22,44
		安心・安全に配慮した企業活動	・ルースレイタイルでの「エコリーフ」取得 ・ビニル床シート、タイルカーペットで「エコマーク」認定商品を拡充 ・ルースレイタイル「エコリーフ」を取得 ・フロアリウムプレミアムNW:5アイテム増 マチュアNW:1アイテム増 GA3600:15アイテム増	●	P.36
		持続的な地球環境保全への貢献	・モノづくり企業の責任として、商品・サービスのライフサイクルにおける環境負荷低減に取り組みます。	・2024年度リサイクル率85%以上 ※2030年度 90%以上 ・リサイクル率:87.9% ・2024年度産業廃棄物排出量40%以上削減(2019年度比) ※2030年度 60%以上削減 ・産業廃棄物排出量:57.9%削減 ・再資源化処理量:約4,180t ・タイルカーベットの循環リサイクルの推進 再資源化処理量:4,800t以上 ・リサイクル処理能力の拡大 ・再資源化処理量:約4,180t ・タイルカーベトリサイクル2号プラントの稼働	●
<b>活あふれる職場環境づくり</b> 従業員のキャリア形成支援をはじめ、企業と社会の持続的な発展に貢献する人材を育成し、従業員全員が心身ともに健康な状態でその能力を最大限に発揮できる職場環境を創造することで、ワークライフバランスの充実とウェルビーイングの実現を目指します。	地球環境 社会貢献 品質 事業活動 人権 雇用・労働	温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進	・2030年度まで CO <sub>2</sub> 排出量30%以上削減(2020年度比) ※スコープ1+2 ・CO <sub>2</sub> 排出量:12.1%増 ※設備増強と生産量の増加による	×	P.33-36
		人権の尊重	・人権行動指針の制定と浸透 ・人権行動指針制定(2024年4月)日本語、英語、中国語版の作成およびグループ内で運用開始	●	P.40
		ワークライフバランスの推進	・男性育休取得率88.4%以上 ・男性育休取得率:100%	●	P.39
<b>健全で透明性の高いガバナンス体制の構築</b> すべてのステークホルダーとの健全な関わりを目的に、透明性の高いガバナンス体制の構築を目指します。	地球環境 社会貢献 品質 事業活動 人権 雇用・労働	計画的な人材育成	・研修満足度・研修有効度4.0点以上(5点満点) ・階層別研修:満足度4.2、有効度4.3 ・職種別研修:満足度4.6、有効度4.7 ・公募研修:満足度4.2、有効度4.3 ・公的資格取得支援、自己啓発支援 通信教育受講修了率80%以上 ・公的資格取得者数:149名 ・通信教育受講修了率:86%	●	P.6,26,38
		ダイバーシティマネジメントの推進	・女性管理職者比率10%以上 ・障がい者雇用率2.5%以上 ・女性管理職者比率:11.1%(2024年6月) ・障がい者雇用率:2.5%	●	P.37,38
		公正な取引の遵守	・独占禁止法研修実施(1回/年 全役員、幹部社員、関係会社役員) ・2024年9月18日実施 参加者52名 (役員17、幹部社員27、関係会社役員8)	●	P.44
<b>健全なガバナンスの強化</b>	地球環境 社会貢献 品質 事業活動 人権 雇用・労働	政策保有株式の合理性の検証	・取締役会にて合理性検証を審議(2025年2月度取締役会)	●	P.28
		取締役会の実効性に関する分析・評価の実施と改善(1回/年)	・2024年度分の分析(2025年2~3月)結果の審議と開示(2025年6月)	●	P.46-50